

社団法人 日本臨床工学技士会への入会は

次のような流れでおこなわれます

1 臨床工学技士

当会に入会するにはまず各都道府県の臨床工学技士会へ入会する必要があります。
(詳細は当会事務局にお問い合わせ下さい)
又はホームページを御覧下さい



2 都道府県臨床工学技士会

都道府県の臨床工学技士会へ登録後、当会へ入会申込書が送付されてきます



3 社団法人 日本臨床工学技士会

当会への入会手続きが行われます

会費 年会費 10,000円 (入会金5,000円)

社団法人 日本臨床工学技士会は

次のような組織で活動を行っています

総務部

総務課
会計課 — 財務委員会
選挙管理委員会

総務委員会
組織委員会
総会運営委員会
関係法規検討委員会
血液浄化関連委員会
業務指針改正準備委員会
呼吸療法マニュアル改訂委員会
渉外委員会

業務部

事業課
倫理委員会
学術委員会
新卒者講習会委員会
指導者講習会委員会
専門制度検討委員会
血液浄化専門認定委員会
人工呼吸療法専門認定委員会
高気圧酸素治療認定委員会
心臓ペースティング専門認定委員会
安全対策委員会
医療機器情報管理委員会
災害対策システム委員会
国際交流委員会
統計調査委員会
雇用促進委員会

広報課

会誌編集委員会
たより編集委員会
電子情報管理委員会



●入会後の主な特典

- ・機関紙「たより」をお届けします (6回/年)
- ・学術誌「会誌」をおとどけます (3回/年)
- ・臨床工学技士賠償責任保険制度へ加入出来ます
- ・当会が主催する種々講習会やセミナー等へ優先的に受講可能です
- ・当会が提供している種々サービスが受けられます

■お問い合わせ先■

社団法人 日本臨床工学技士会 事務局

〒113-0033

東京都文京区本郷3-4-3
ヒルズ884・お茶の水ビル4F

電話 03-5805-2515

FAX 03-5805-2516

<http://www.jaceted.or.jp/>

J A C E T

社団法人 日本臨床工学技士会

Japan Association for Clinical Engineering Technologists

入会案内



はばたく 社団法人 日本臨床工学技士会

あいさつ

日本臨床工学技士会は平成2年(1990年)2月の設立以来、人の生命に直結した各種の生命維持管理装置の操作と保守点検を担う専門職の団体として、工学に支えられた高度先進医療を安心して受けられる体制づくりと限りある医療資源の有効活用に日夜努力を重ねてきました。その社会的使命の更なる達成と臨床工学技士の地位向上に向けて社団法人化に取り組み、平成14年3月14日、「社団法人日本臨床工学技士会」として厚生労働省から認可を受けました。

昨今の高度な医療技術の進歩に伴い、医療機器の高度化、複雑化が一層進む中、社会は臨床工学技士の更なる活躍を求めています。

私達は、臨床現場における安全性の向上、信頼性の確保に向けて、なお一層の努力と研鑽を積みつつ、臨床工学技士全員が社団法人日本臨床工学技士会へ入会し、互いに力を合わせ与えられた社会的使命を全うしてゆこうではありませんか。



社団法人日本臨床工学技士会
会長 川崎忠行

臨床工学技士全員が、 「社団法人 日本臨床工学技士会」に 入会し、総力を結集し、 社会的使命を達成しましょう！

『臨床工学技士』は医療機器の専門医療職です。

医師、看護師や各種の医療技術者とチームを組んで生命維持管理装置の操作などを担当します。また、医療機器が何時でも安心して使用出来るように、保守・点検を行っています。このように臨床工学技士は、医療提供に際し安全性・有効性維持に貢献しつつ、医療技術の発展、適正医療の普及、医療機器管理体制の確立、医療費の抑制等の社会的使命を全員で全うしていかなければなりません。

一方これらの事業を通じ当会は皆様と力を合せ、臨床工学技士の業務拡大、社会的地位の向上を目指します。



主な活動(例)

●日本臨床工学会の開催

全国規模で会員及び医療関係者が一同に会し「社団法人 日本臨床工学会」を毎年5月～6月に開催しています。



●各種安全対策セミナーの開催

医療スタッフのための
人工呼吸療法に
おける
安全対策講習会

この講習会は、本業務に従事する関係者に対して各地で開催しています。



ペースメーカー
担当関連業務
修得セミナー

この講習会は、本業務に従事する関係者に対して東京・大阪で開催しています。

●情報の提供



社団法人 日本臨床工学技士会
会誌 (年3回発刊)



機関誌
「たより」
(年6回発刊)